

8月19日から21日にかけて第65回全国高等学校PTA連合大会岩手大会が岩手県盛岡市を中心に開催され、本校からは山下PTA会長以下、PTA役員及び教職員総勢6名が参加しました。

20日に岩手に入り、当日は全体会で芝浦工業大学学長の村上雅人氏による「夢高くして足地にあり The sky is the limit」と題した講演を拝聴しました。学識深い氏の経験談を基に夢は限りないもの、保護者として子どもに、教職員として生徒に夢を持たせてほしい旨のメッセージが発せられました。また午後からの分科会は「生徒指導とPTA ～規範意識の醸成とPTA活動～」に参加し、生徒が文化祭で浴衣を着る伝統をPTAが支援している神奈川県の高校、生徒が校内で携帯電話の使用自粛にPTAが協力している福井県の高校などの話に耳を傾けました。

21日は映画監督大友啓史氏による「アドリブを生きる力」と題した講演を拝聴し、氏の語り口は軽妙ながら、人は臨機応変に生きる大切さの話の深さに感銘を受けました。また、両日とも岩手県の高校生によるアトラクションとして数々の郷土芸能が披露され、熱心な生徒達の姿はとても感動的でした。

全国大会に参加した経験を今後のPTA活動に役立て、また次に伝えていきたいと思えます。

